

## 第8回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 図面訂正について

組立図A：部品②内径  $\phi 28$ 部、面取り線の追記。

部品②左から25mm、端面線の追記。

部品図①：テーパー図示記号の表記変更

左側面図にテーパー径、ネジ谷径の追記。

部品図②：部品②内径  $\phi 28$ 部、面取り線の追記。

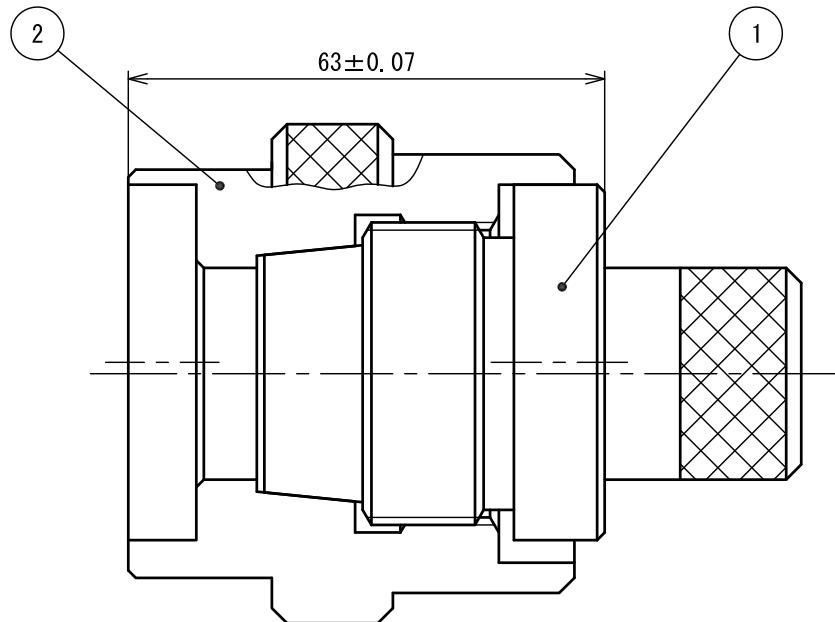
テーパー図示記号の表記変更

左側面図にテーパー径、ネジ谷径、及び面取り径の追記。

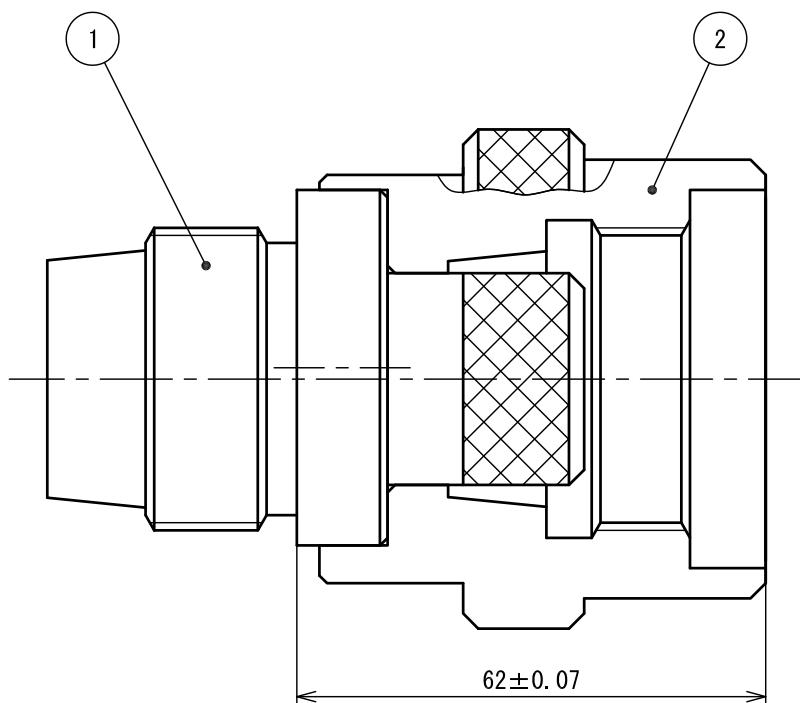
## 公 表

### 第8回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技課題図(組立図)

組立図A



組立図B



#### 課題仕様

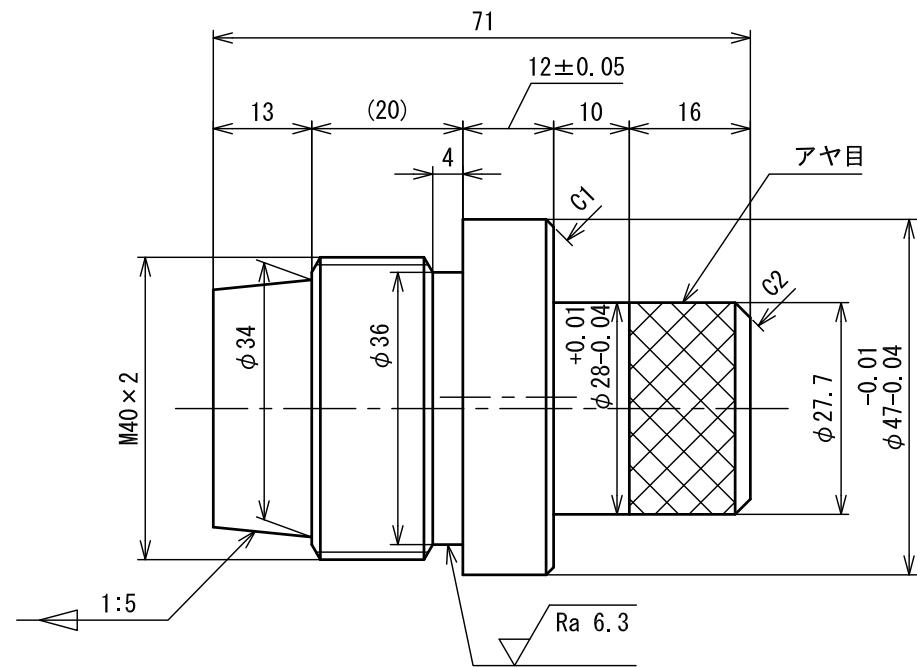
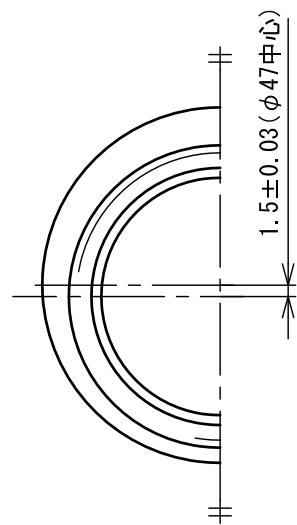
- (1) 指示のない各稜は糸面取り (C0.1~0.3) をすること
- (2) 指定公差以外は、普通公差JIS B 0405-m (中級) とする
- (3) 部品①の両軸端には、センター穴が残ったままの状態でもよい
- (4) すみ部にはR0.5以内のRがついててもよい
- (5) テーパは部品①と②を組合せて、あたりを出すこと
- (6) ネジの切り始めと終わりは30° または45° の面取りをすること

公 表

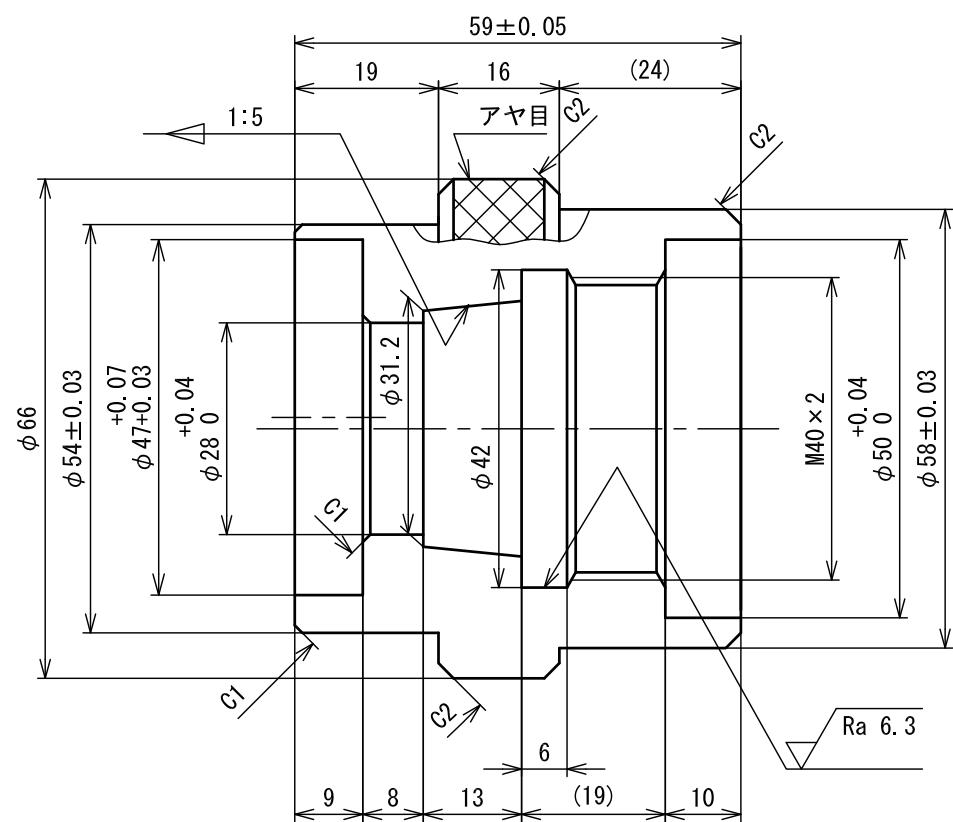
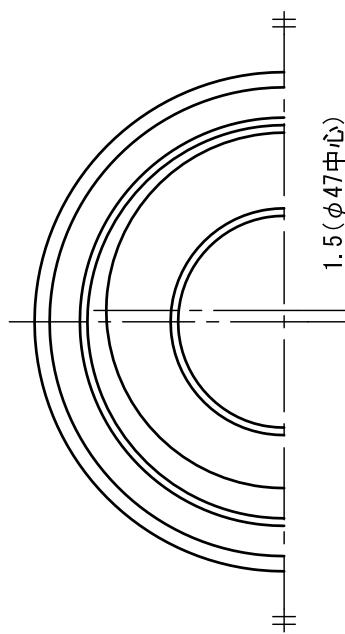
第8回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技課題図(部品図)

本課題図は、三角法で作成されています。

①  $\sqrt{\text{Ra } 1.6}$  (  $\sqrt{\text{Ra } 6.3}$  )



②  $\sqrt{\text{Ra } 1.6}$  (  $\sqrt{\text{Ra } 6.3}$  )



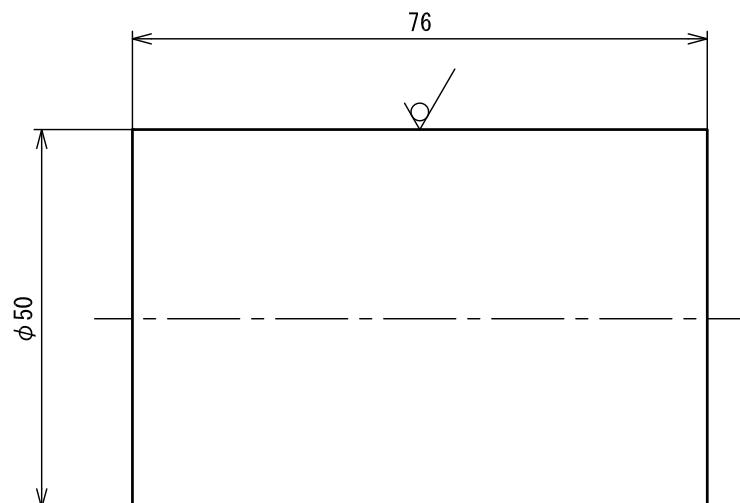
指示なき公差は、  
普通公差JIS B 0405-m (中級)

公 表

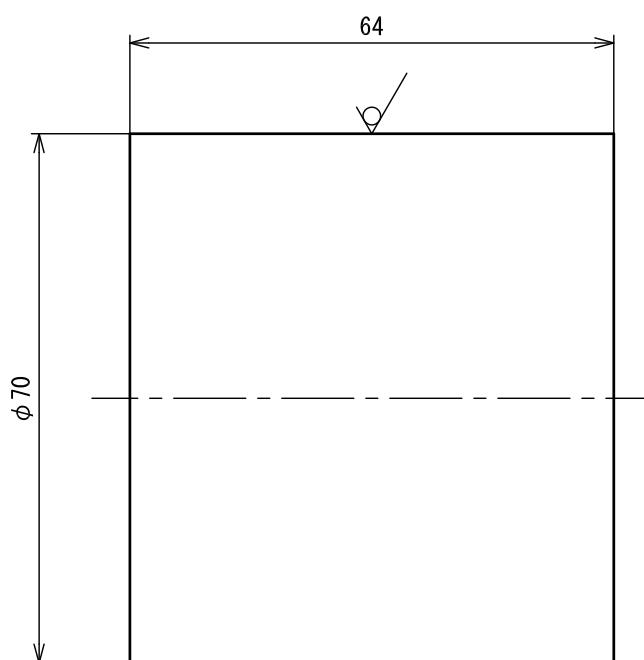
第8回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技材料図

1. 外径は黒皮であること
2. 両端面はノコ切断であること
3. 材質はS 4 5 Cであること

①  $\checkmark \sqrt{Ra\ 50}$  ( ✓ )



②  $\checkmark \sqrt{Ra\ 50}$  ( ✓ )

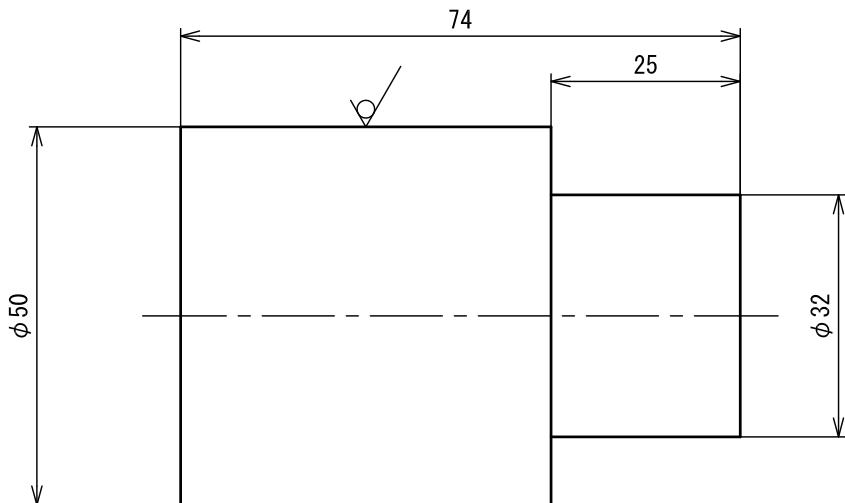


## 公 表

### 第8回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 試し削り図

1. 公差は±1mmとする  
※工程上都合の悪い場合は下図の寸法まで加工しなくてもよい
2. 加工部分の仕上げ面精度については不問とする
3. 各角にはC1程度の面取りをしてよい
4. 削った部分の軸心位置については不問とする（偏心可）
5. 部品①へのセンタ穴加工は不可とする

① ✓ ( ✓ )



② ✓ ( ✓ )

